

めぐみの学校の子

恵田小

校長室だより
令和二年二月三日

No. 146

異学年交流

2月になり、春を迎える。まだ、朝は冷たく、今日は氷点下だった。とはいっても、氷点下の朝は、今年は数えるほどだ。これから日の光が明るさを増し、少しずつ春の兆しが見えることだろう。

1年のまとめの3学期、今朝は冷たい朝になったが、がんばりタイムが行われ、恵田っ子のがんばりに心が温かくなった。縦割り班で長縄を行った。このところ3学期のがんばりタイムは、この長縄が恒例となっている。練習では、6年生がリーダーシップをとり、



班担当の先生と協力して取り組んできた。1年生に、縄に入るタイミングを教えたり、いっしょに手をつないで入ったりと、縦割り班ならではのほほえましい、心温まる様子も見られた。続けていることはとてもよいことで、年々長縄のレベルも上がり、異学年交流のよさも出ている。

かつては異学年交流の中心は、縦割り清掃だった。児童数が減り、すべての掃除場所に、縦割りでメンバーを割り当てられなくなった。そうしたなか、これまで縦割り班で行っていたがんばりタイムが、全校レクという位置づけから、異学年交流の中心へと変わってきた。

先日の子供会のイベントも異学年交流の一つ。6年生の卒業を祝うとともに、1年から6年生までがいっしょにボーリングをして楽しんだ。

学校で、そして、地域ではぐくんできたこの「縦のつながり」＝「めぐみの和」を、これからも大切にしていってほしいと願う。

恵田っ子へ

春（はる）になります

今日（きょう）二月三日は、節分（せつぶん）です。節分は、季節（きせつ）が変（か）わる一日前（まえ）の日です。季節が変わるとき、つまり年（ねん）に四日あります。明日（あした）は立春（りっしゅん）、春の始（はじ）まりの日です。今日は、冬から春の季節の分（わ）かれ目（め）です。

恵田小のぶどう園（えん）の梅

（うめ）の花が咲（さ）き始（は）じ）めました。先週（せんしゅう）の野鳥観察（やちようかんさつ）では、春の鳥（とり）、「ヤマドリ」の

声（こえ）を聞（き）きました。雪（ゆき）が降（ふ）らずにこのまま

春を迎（むか）えそうです。

暦（こよみ）では春ですが、冬のものもまだあるでしょう。俳句（はいく）づくり、冬と春の俳句を。百人一首（ひゃくにんいっしゅ）より

あしびきのやまどりの尾（お）のしだり尾のながながし夜（よ）をひとりかも寝（ね）む

柿本人麻呂（かきのものひとまる）



声を聞いたヤマドリ